

グループ事業の 全般について

平成19年11月30日

ENERGY & COMMUNICATION



平成19年度への影響額(株)TOKAI単体見通し)

1. アクア事業による影響(営業損益) 3億円

2. LPガスの原料高による影響

	19年度 予算比
仕入コストアップ (在庫評価等を除く)	¹ 33億円
直売小売料金値上げ	+ 11億円
コモディティスワップ (18年度評価481百万円)	² + 22億円
計(経常利益)	± 0億円

1 工業用・卸の価格転嫁の遅れ分を含む。

2 売上原価の減少に寄与する分(ヘッジ) +173百万円、営業外収益増分+1,995百万円

3. マンション(特別損失) 1億円

(株)TOKAI(単体) 中期計画

(単位:億円)

	18年度 実績	19年度 見通し	20年度 計画	21年度 計画
売上高	1,119	1,204	1,252	1,326
営業利益	24	8	37	46
経常利益	8	18	28	35
特別利益	32	5	0	0
特別損失	33	14	7	7
当期純利益	4	6	11	15

20、21年度は決算発表時(5月)に公表した計画

連結 中期計画

(単位:億円)

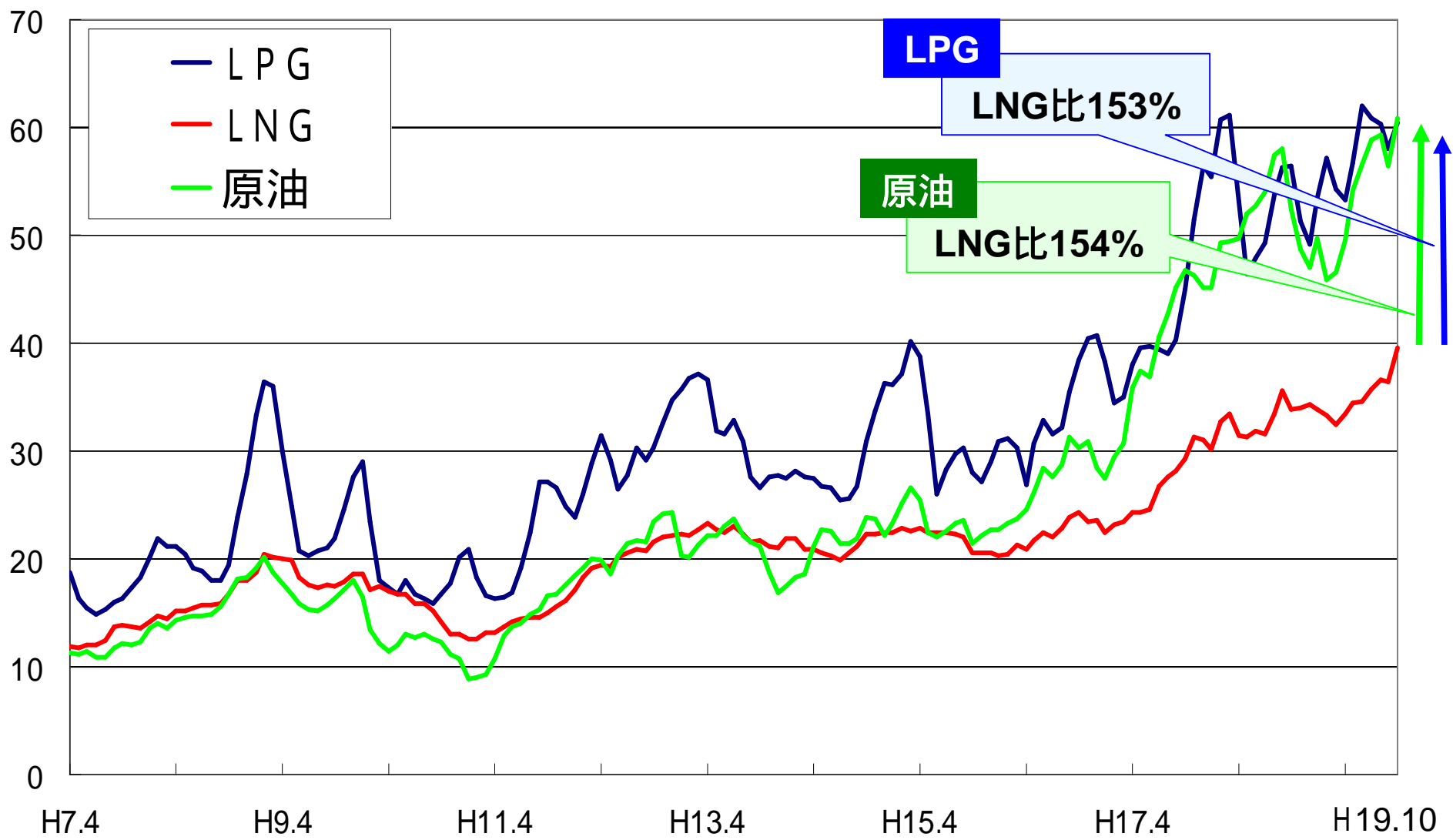
	18年度 実績	19年度 見通し	20年度 計画	21年度 計画
売上高	1,548	1,648	1,772	1,892
営業利益	79	58	101	126
経常利益	48	52	77	100
特別利益	40	10	8	1
特別損失	34	22	10	10
少数株主損益	15	10	12	15
当期純利益	34	2	27	35

20、21年度は決算発表時(5月)に公表した計画

ガス事業について

LPG・原油・LNG輸入価格(CIF)の推移

(円/10,000kcal)



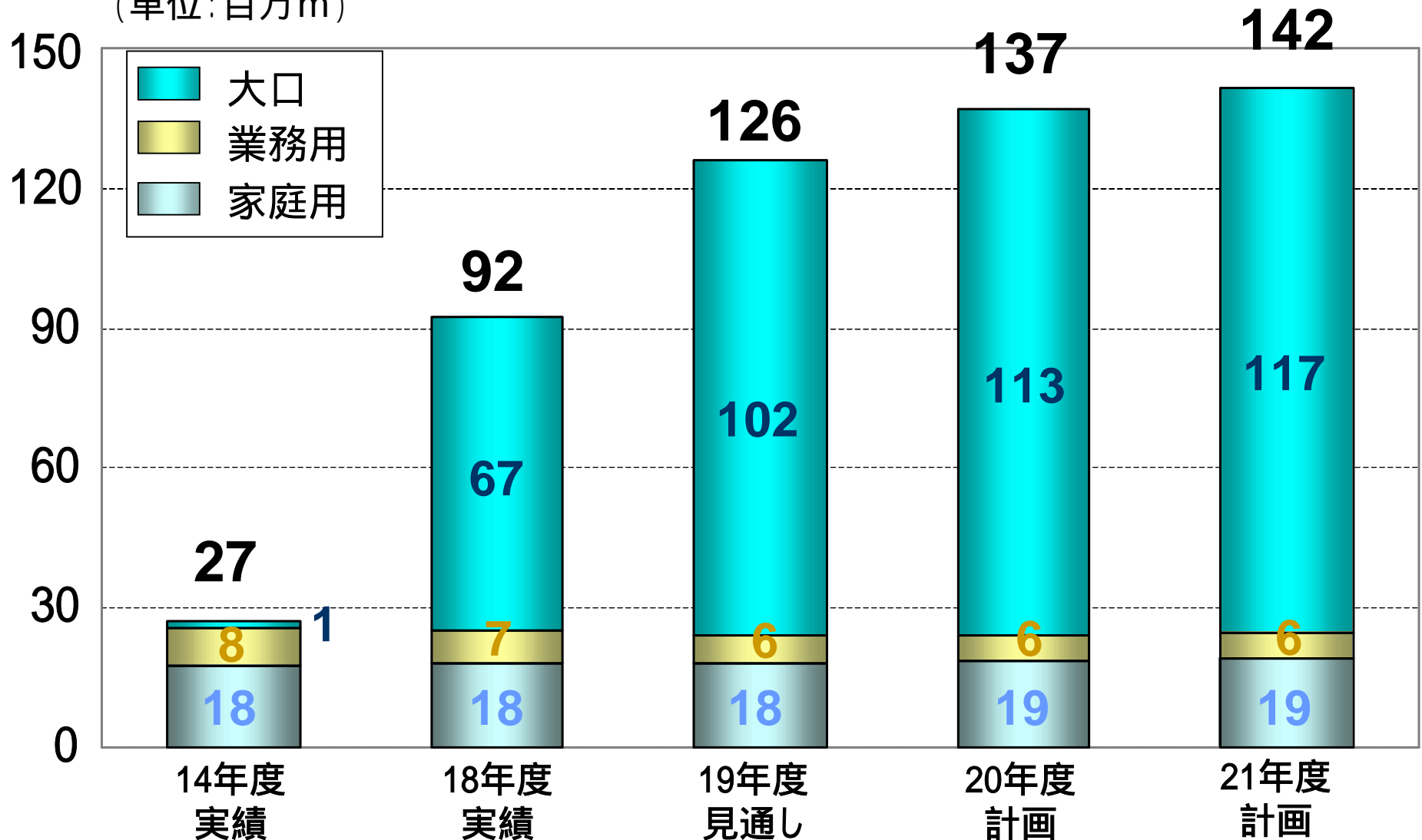
(出所)財務省「貿易統計」

東海ガス(株) 大口需要家位置図(計画)



東海ガス(株) 都市ガス販売量

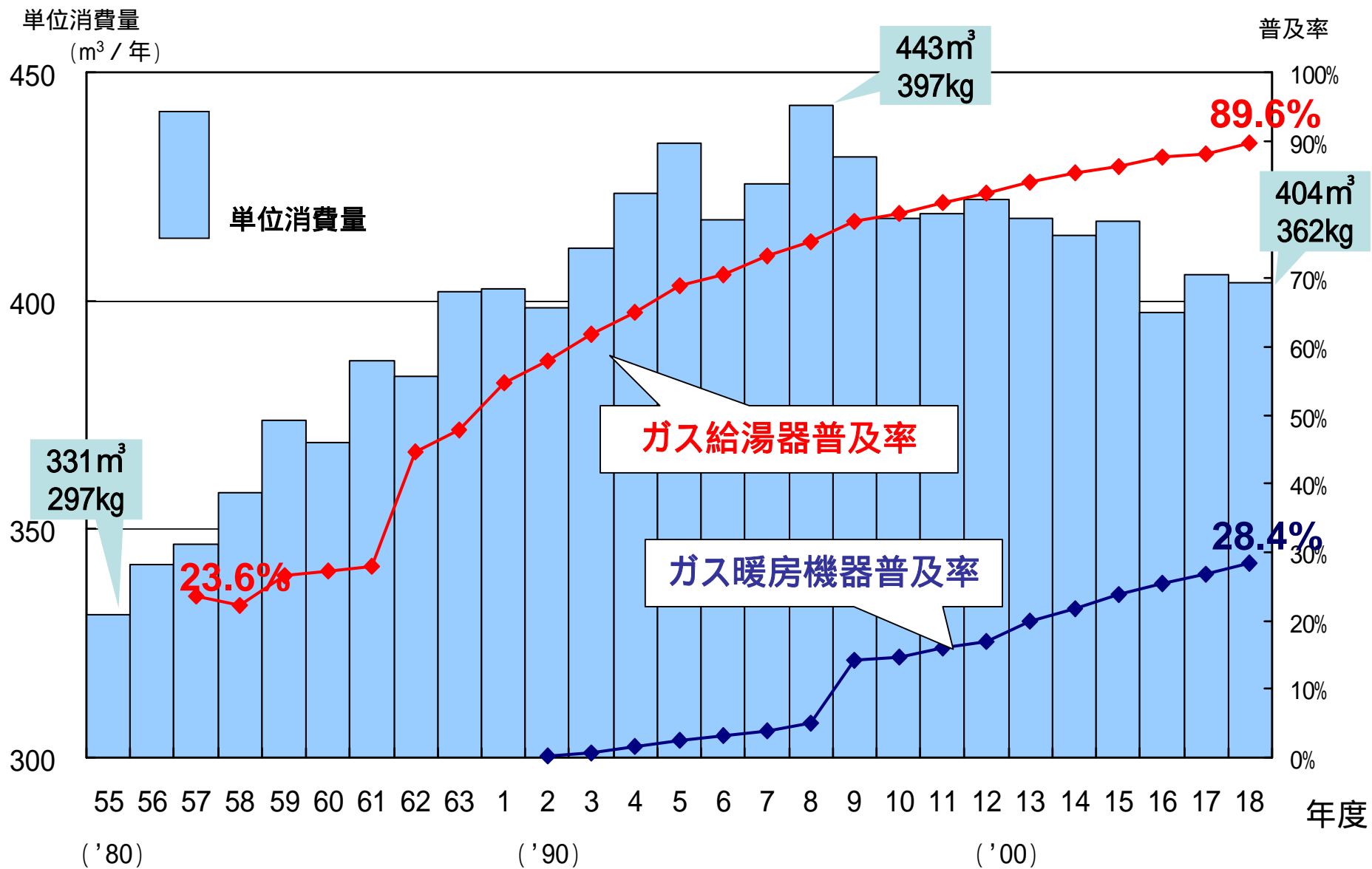
(単位: 百万m³)



平成19年度から大口供給の範囲が10万m³以上に拡大
45MJ(10,750kcal)換算

(平成19年10月時点)

東海ガスにおける単位消費量と給湯器普及率



10,750Kcal/m³ (下段はLPG換算)

暖房機器は浴室暖房、床暖房、暖房機、GA、GHPの合計
H16年以前の単位消費量は暦年の数字

東海ガス(株) 中期計画

(単位:億円)

	18年度 実績	19年度 見通し	20年度 計画	21年度 計画
売上高	116	135	137	138
営業利益	11	9	9	9
経常利益	4	3	6	7
特別利益	4	3	7	0
特別損失	2	3	1	1
当期純利益	4	2	7	4

20年度、21年度は決算発表時(5月)に公表した計画

小口4.01%の値下げにより、21年度179百万円の減益

熱量変更に伴う繰延資産償却費(営業外費用) 19年度610百万円、20年度267百万円

熱量変更引当金取崩しによる特別利益 19年度305百万円、20年度666百万円

役員退職慰労引当金計上による特別損失 19年度246百万円

東海ガス(株) ガス熱量変更引当金利用実績

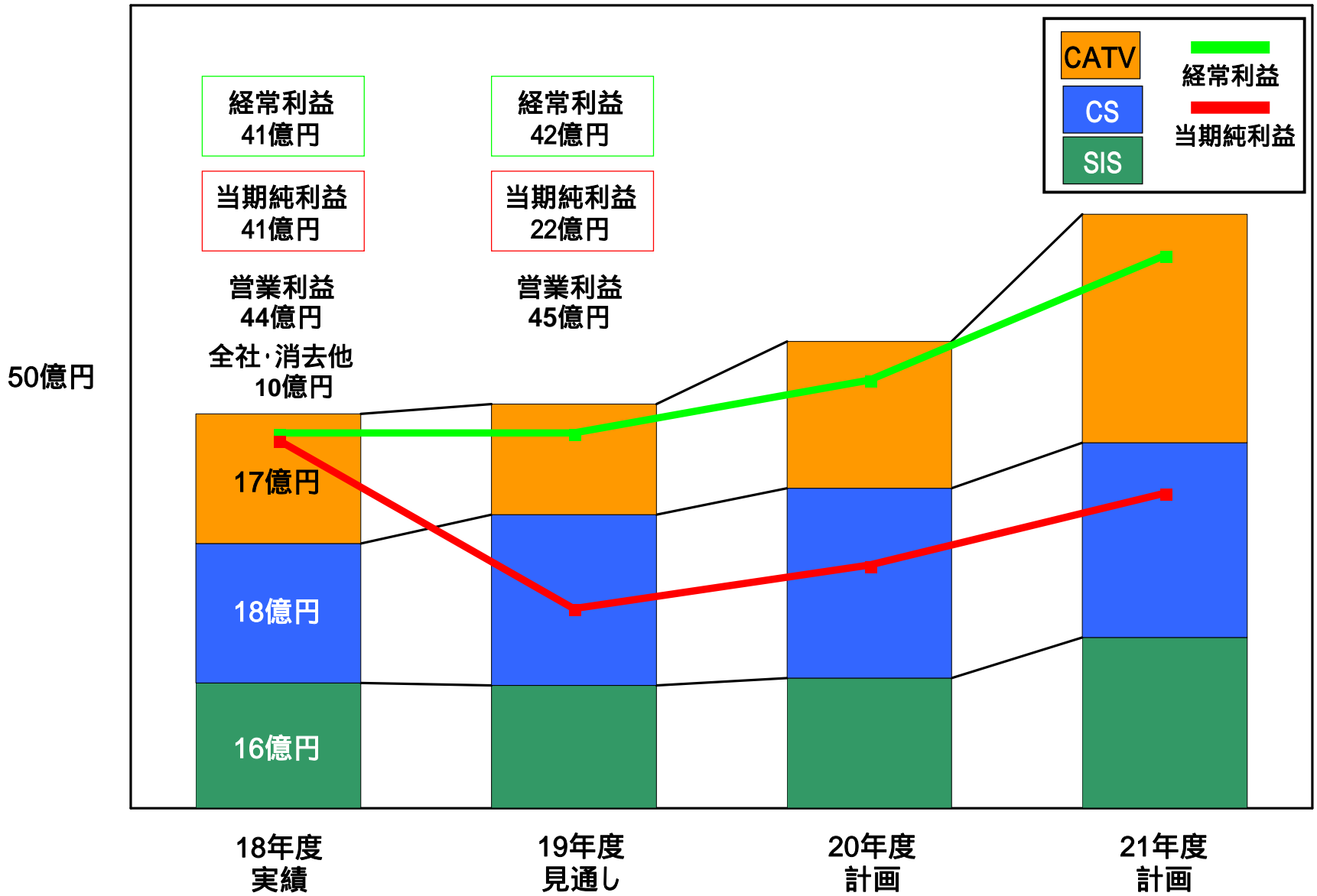
(単位:百万円)

	10年度 実績	11年度 実績	12年度 実績	13年度 実績	14年度 実績	15年度 実績	16年度 実績	17年度 実績	18年度 実績	19年度 見通し	20年度 計画	合計
熱変費用		43	71	100	471	1,716	1,333					3,733
引当金 引当額	480	480	480	480	480							2,400
繰延資産 償却額		9	23	43	137	480	738	724	704	610	267	3,733
引当金 取崩額		4	11	21	68	240	369	362	352	305	666	2,400
引当金 残高	480	956	1,424	1,883	2,294	2,054	1,685	1,323	971	666	0	

熱量変更作業期間:平成15年7月～平成17年1月

情報通信事業について

(株)ビック東海 セグメント別営業利益、経常利益及び当期純利益のイメージ



CATV-FTTHの事業方針について

CATV-FTTH顧客獲得目標

平成19年度から平成21年度の3年間で**10万件**獲得

設備投資額(平成18年度から平成21年度累計)

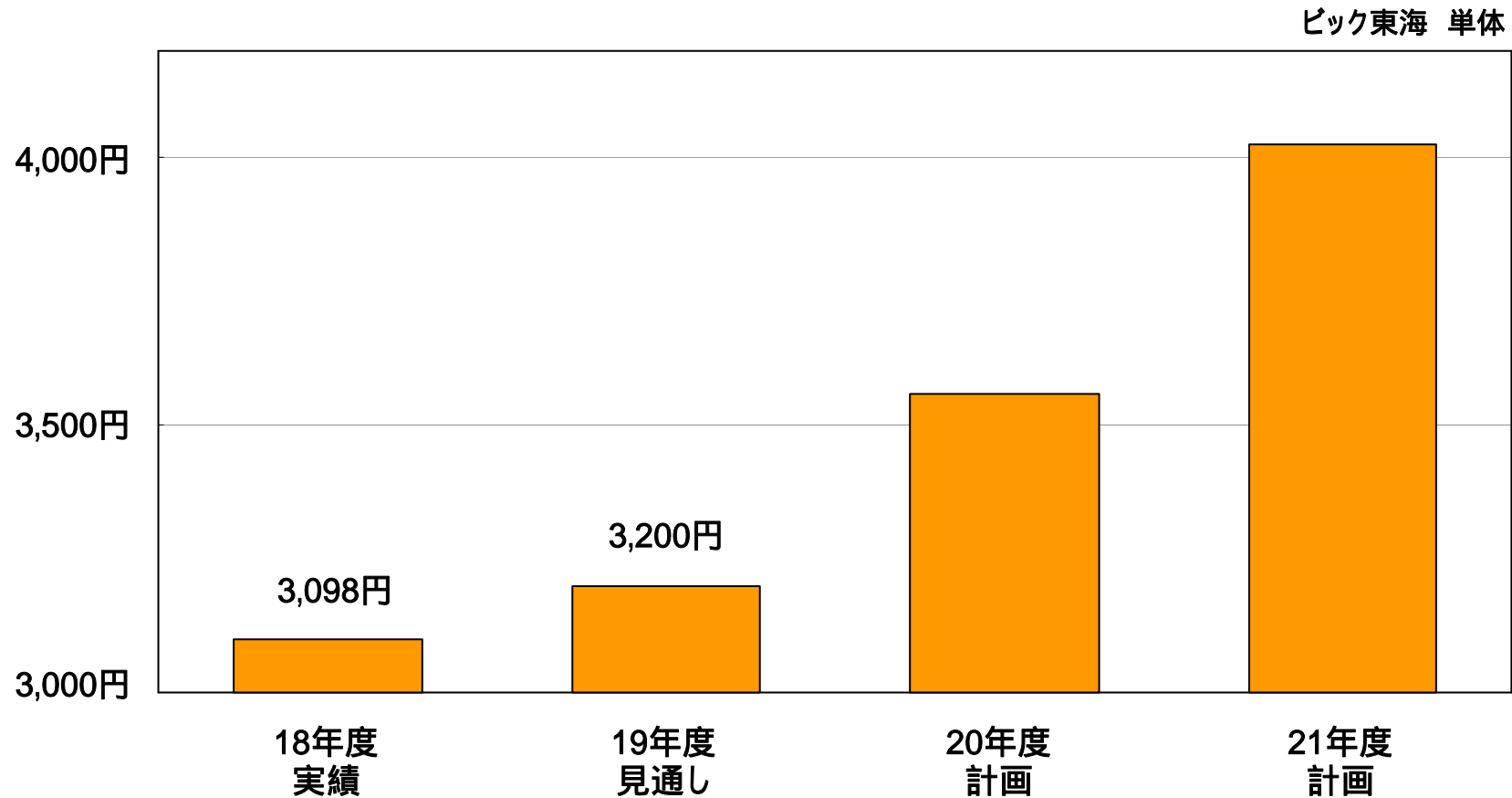
投資 136億円 リース 29億円 **合計165億円**

営業利益目標

平成23年度 **50億円**

CATV事業のARPU

ARPU(1契約あたりの月間平均利用料収入)の推移



CATV-FTTHサービスの普及拡大に伴い、CATV加入顧客のARPUは上昇していく。

ARPUの定義：月次利用料売上合計 ÷ (放送加入総接続世帯数 + インターネット単独加入世帯数)

アウトソーシング事例

シナジー効果を発揮したアウトソーシング事例

路線バス事業向けシステム

- 各事業所のセキュリティシステム構築とICカードシステムの保守・運用
- ソフトウェア開発、システム構築
- ネットワーク構築
- システム運用、サーバ監視



路線バス事業のアウトソーシング受託の実績が評価され、新たに高速バス事業のアウトソーシングを受託

高速バス事業向けシステム

- 高速バス座席予約システムの構築と保守・運用
- システム構築
- ネットワーク提供、ハウジング
- システム運用、ヘルプデスク

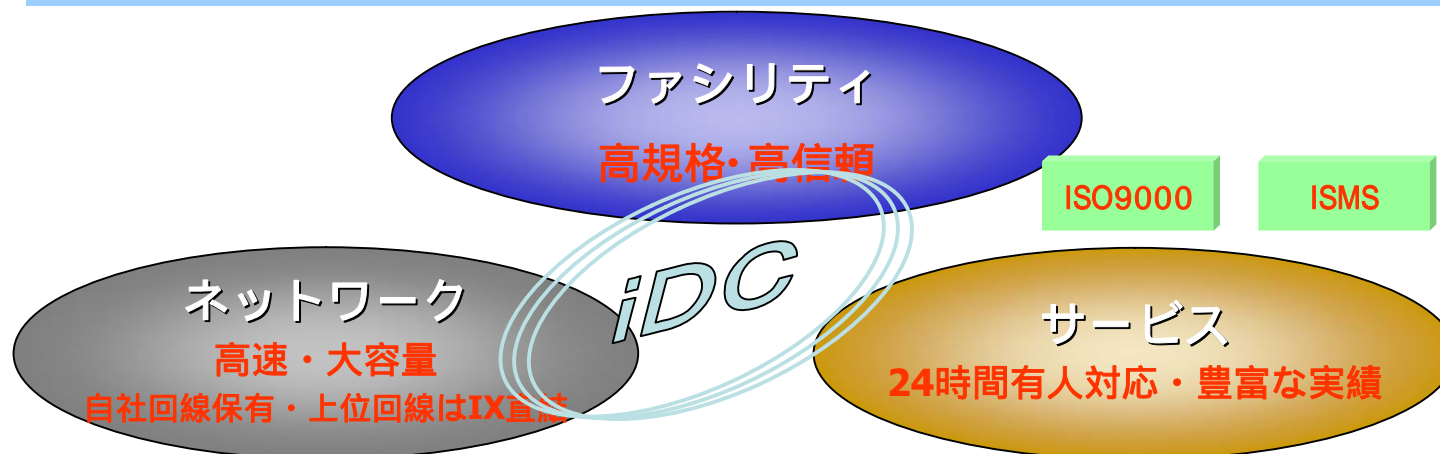
データセンターの展開

新データセンタービル



延べ面積	8,026m ² (2,432坪)
構造	RC(鉄筋)造:免震構造、5階建
収容ラック数	最大825ラック
床耐荷重	1,250kg/m ² (サーバ積載約600kg/ラック)
セキュリティ設備	生体認証、非接触ICカード、 テンキー装置

VIC TOKAI データセンターの特長



新データセンター (11月13日 内装工事中)



新データセンター スケジュール

平成18年10月 建築工事入札(10月17日)
落札業者 竹中工務店

//

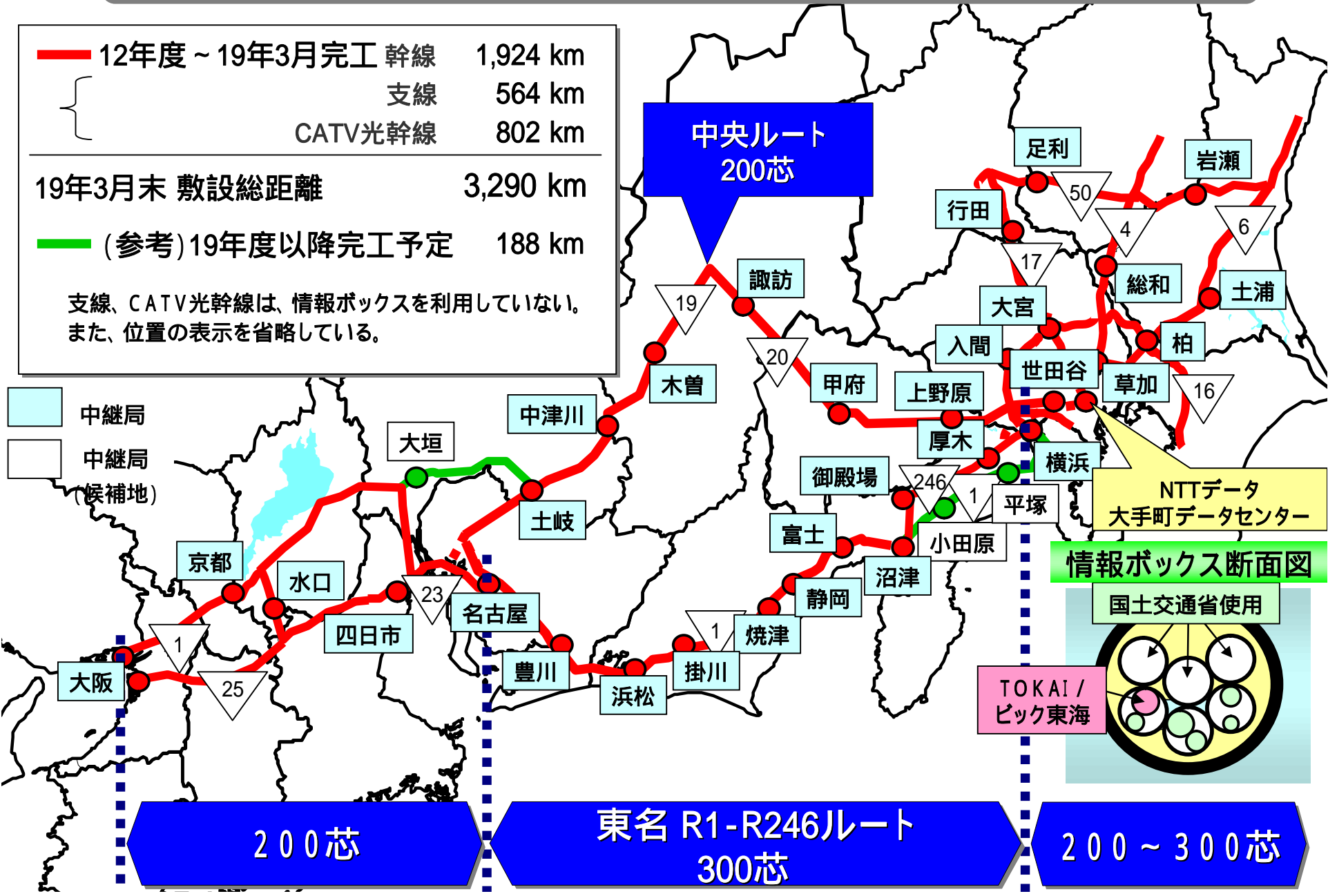
起工式・着工
(起工式:10月24日大安)

平成19年12月末 竣工予定

TOKAIグループ 光ファイバーネットワーク

	12年度～19年3月完工 幹線	1,924 km
{	支線	564 km
	CATV光幹線	802 km
19年3月末 敷設総距離		3,290 km
	(参考)19年度以降完工予定	188 km

支線、CATV光幹線は、情報ボックスを利用していない。
また、位置の表示を省略している。



- 中継局
- 中継局 (候補地)

中央ルート
200芯

200芯

東名 R1-R246ルート
300芯

200～300芯

NTTデータ
大手町データセンター

情報ボックス断面図

国土交通省使用

TOKAI /
ビック東海

TOKAIグループ情報通信サービス4事業 営業利益

(単位:億円)

	18年度 実績	19年度 見通し	20年度 計画	21年度 計画
ADSL FTTH	27	33	31	30
企業間通信	2	4	8	12
CATV	17	14	20	30
SIS	16	15	18	22
計	59	58	77	93

20、21年度は決算発表時(5月)に公表した計画

ビック東海 沼津ビル(メディアプラザ)



ビック東海 沼津ビル(10月31日 外構工事中)



ビック東海沼津ビル スケジュール

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 平成19年4月 | 建築工事入札(4月24日)
落札業者 戸田建設 |
| 平成19年5月 | 起工式(5月30日大安) |
| 平成19年6月 | 着工(6月1日) |
| 平成19年11月末 | 竣工 |
| 平成19年12月 | 竣工式(12月5日大安) |

駅前再開発事業について

静岡駅前再開発ビルパース(案)



静岡駅前再開発ビル(10月31日山留工事中)



静岡駅前再開発 スケジュール

- 平成19年6月 再開発ビル建築工事発注先決定
(竹中工務店・木内建設・鈴与建設
3社による共同企業体)
- 平成19年7月 起工式・建築工事開始
(起工式:7月9日 大安)
- 平成20年8月 駐車場棟竣工予定
- 平成22年3月 再開発ビル竣工予定

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記まで
お願いいたします。

株式会社 T O K A I グループ総合企画室
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL : (054)273-4804
FAX : (054)273-4821

ENERGY & COMMUNICATION



<http://tokai.jp>